

## 播州メガソーラーの商業運転開始について

2023年1月6日  
 関西電力株式会社

本日、当社とENEOS株式会社が共同出資している播州メガソーラー発電所（以下、本発電所）が、商業運転を開始しました。<sup>※1</sup>

本発電所は発電出力62,880kWで、FIT認定を受けた太陽光発電所では関西で3番目<sup>※2</sup>の規模となります。

また、年間発電量は約9,300万kWh（想定）であり、一般のご家庭に換算して約3万世帯分<sup>※3</sup>の年間使用量に相当します。

※1：2022年11月17日からFITによる売電を開始し、本日、施工会社からの引き渡しを受けて事業者として商業運転を開始。

※2：関西地域にあるFIT認定設備の発電出力ベース。  
 太陽電池の合計出力は77,238.1kW。

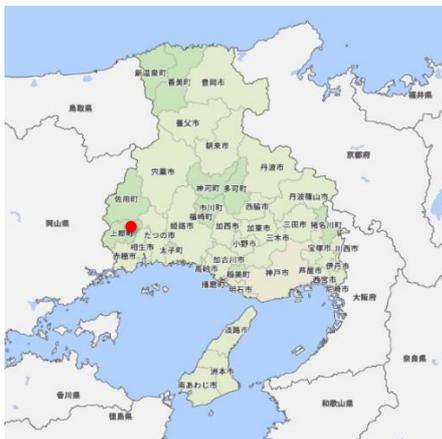
※3：当社従量電灯Aの平均的なモデルの使用量を260kWh/月として算定。

以上

### <播州メガソーラー発電所（概要）>

発電所名	パシフィコ・エナジー播州メガソーラー発電所
事業者	パシフィコ・エナジー播州メガソーラー合同会社
出資会社	関西電力株式会社（50%） ENEOS株式会社（50%）
所在地	兵庫県赤穂郡上郡町
発電出力	62,880kW
発電電力量	約9,300万kWh/年（想定）
敷地面積	約82万㎡

### <位置図>



### <発電所写真>



参考：兵庫県赤穂郡上郡町における太陽光発電事業への参画について  
[\[2020年12月18日 お知らせ済み\]](#)